



# 2012年度 活動報告書

2013年2月

特定非営利活動法人  
セブン・ジェネレーションズ



# セブン・ジェネレーションズとは？

## Mission

わたしたちは持続可能で公正な未来を実現するために、目覚め続ける世界市民のコミュニティを育みます。

## Value

### 1.人

この活動に参加するすべての人を尊重します。そして参加しないすべての人も尊重します。目指すビジョンを実現するのは人かけがえのない人と人がここに集い、この活動がはじまりました。

### 2.つながり

すべての存在とのつながりを感じます。自分につながるすべての人。生きとし生けるもの。身の回りにある道具。自分が食する食べ物。そして地球。すべてのものとのつながりに思いを馳せます。

### 3.対話

心を開いて対話することを実践します。お互いの心の中にある声に耳を傾け、お互いの人そのものに興味を持って言葉を紡ぎ合います。

### 4.プロセス

プロセスを大切に扱います。今、そこに葛藤があったとしてもプロセスを丁寧に踏むことで未来への智慧が見つかります。そしてその智慧の中から結果が自ら姿を現すことを信じます。

### 5.オープン

この活動の場はすべてオープンなスペースです。つまりこの場への出入りは自由であり、安心してそれぞれの想いに沿って活動・発言ができる自由があります。そして、この場にある智慧、情報、出来事は場の外に向けても開かれています。

### 6.問い

常に問いを持ち続けます。言葉を手にした瞬間から「思い込み」がはじまります。さらに問いを持ち、言葉を更新し続けること。言葉にならないものに問いかけ、言葉にしていくことに挑戦します。

### 7.体現

わたしたちは、わたしたちの願いを体現する集まりです。外に求めるだけでなく、謙虚に自分達のビジョンを自分達で示すことを意図して活動します。



# 目次

---

1. ファシリテータートレーニング	．．．．	4ページ
2. チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム開催	．．．．	5ページ
3. ギャザリング事業	．．．．	6ページ
4. イベント事業	．．．．	7ページ
5. 広報	．．．．	9ページ
6. その他		
1) アースデイ東京 とのコラボレーション	．．．．	10ページ
2) 北海道ダイアログウィーク	．．．．	11ページ
3) 株式会社はぐくむ とのコラボレーション	．．．．	12ページ
7. 最後に	．．．．	13ページ



# 1. ファシリテータートレーニング

2012年度のファシリテータートレーニングは全3回、いずれも長野県上田市にある女神山ライフセンターで実施し、24名の新しいファシリテーターが誕生しました。

2泊3日のプログラム内容は毎回少しずつ改良を加え、単にシンポジウムをファシリテートする人としてではなく、チェンジ・エージェントとしての自分自身について気づきを促していく要素を強めています。女神山の大自然、ガイアホール、今年初めて使用させて頂いた母屋、そして食事内容まで、女神山ライフセンターの全面的なサポートの中、充実したトレーニングを行うことができました。

## 1. 第6回 チーム「つくものたき火」

- 1) 日程7月20～22日
- 2) リード 佐藤扶由夫（ふゆふゆ）・赤塚丈彦（はっちゃく）
- 3) 参加者（9名）：清水吉晃、平山裕三（ぐっち）、本宮良介（りょうすけ）、近藤勝信（こんちゃん）、早川靖志（やす）、木村彰吾（キムショー）、藤原加代（かよ）、吉田末利花（まりか）、藤井康嗣（ふじい）（※再参加 白木隆司、加藤万里子）

## 2. 第7回 チーム「レインボーフォレスト」

- 1) 日程9月21～23日
- 2) リード 佐藤扶由夫（ふゆふゆ）・水戸由美子（みとっち）
- 3) 参加者（11名）：中島尚毅（なおき）、平澤勉（むー）、桑原康平（サウル）、渡邊有沙（ありさ）、坪田順子（じゅんこ）、西井多栄子（たえ）、溜香世子（たまりん）、菊池浩子（ひろこ）、村上卓（すぐる）、杉浦ひろみ（ひろみん）、山本浩（ひろし）

## 3. 第8回 チーム「風水火土」

- 1) 日程12月14～16日
- 2) リード 塚田康盛（つかちゃん）・鈴木核（かくさん）
- 3) 参加者（4名）：小池久子（ひさこ）、松尾奈緒（なおまつ）、三村真佑美（みまこ）、西條美由紀（みにー）（※再参加 桑原陽一）





## 2. チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム開催

ファシリテーターの自主的な開催に加えて、2011年度10月よりSG主催によるシンポジウムを毎月開催してきました。2012年度においても、原則的に毎月第2土曜として、都内での定期的開催を行いました。シンポジウムに参加する機会やファシリテーターが活動する機会を作ってまいりました。事務所では、「おさらいシンポジウム」と称して、ファシリテーター向けの振り返りながらのシンポジウムを行いました。

また、子供たちへ届けたいという想いが形になり、「子どもチェンドリ」が生まれました。東京、筑波、北海道で開催することができました。また、IHCS様、ライラ様、ブラーマ・クマリス様など、外部団体からご依頼をいただき、共催でシンポジウムを開催するなど、たくさんのつながりができました。さらに2012年は地球サミットの年であり、「アースダイアログ」をシンポジウムの中で行うという形で、関東だけでなく、北海道、浜松、神戸、福岡など全国各地での開催が実現しました。



### <主催シンポジウム（定期開催ほか）>

- 1月 杉並区区民センター（高井戸）
- 2月 新宿・神戸・福岡
- 3月 JICA（広尾）
- 4月 杉並区区民センター（荻窪）
- 5月 代々木オリンピックセンター
- 6月 JICA（広尾）
- 7月 市川
- 8月 杉並区区民センター（高井戸）
- 9月 逗子（FPの方とのコラボ）
- 10月 杉並区区民センター（高井戸）
- 11月 代々木オリンピックセンター
- 12月 杉並区区民センター（高井戸）

### <外部団体内シンポジウム>

- 6/9 IHCS様 東京・箱崎）
- 9/2 ローターアクトクラブ大阪様 大阪
- 9/29 ブラーマ・クマリス様 東京・中野
- 10/7 ローターアクトクラブ大阪様 大阪
- 10/13 IHCS大阪支社様 大阪

### <子どもチェンドリ>

- 5/15 茨城（つくば市立要小学校）
- 7/28 北海道（日高青少年自然の家）
- 10/11 東京（世田谷区京西小学校）



## 3. ギャザリング事業

---

### 1. SG会員対話会（3月20日 13時～17時 @JICA）

会員のみなさまからSGに対する期待や声を聴くため、対話会を開催しました。9名の方にご参加いただき、V2勉強会など2012年の活動に活かしました。

### 2. ファシリテーター・コミュニティー・ギャザリング（8月5日 14時～21時 @BumB 東京スポーツ文化館）

7月のファシリテーター・トレーニングで誕生したつくものたき火のみなさんを歓迎し、つながりを深めると共に、ファシリテーターのみなさんのSGを活用した活動を報告し、さらに活動を活発にするため、コミュニティー・ギャザリングを開催しました。

ファシリテーターのみなさんから「Eじゃないか」「地球サミットRio+20」「第四の革命上映会」「子供向けチェンドリ」の報告をいただいたり、それぞれがこれからどんなことをやって行きたいかを考える時間をとったり、和気あいあいとした雰囲気の中、充実したギャザリングとなりました。

また、森内勇登さんがカナダからSkypeで参加したり、日本で最初のファシリテーターである榎本英剛さんと、ちょうど100人目となる中島尚毅さんが同席されるなど、ファシリテーターのみなさんの広がりを感じられる機会となりました。

### 3. 2012ファシリテーター忘年会（12月6日 18時～21時 @浜松町）

9月のファシリテーター・トレーニングで誕生したレインボーフォレストのみなさんを歓迎し、ファシリテーターのつながりを深めるため、忘年会を開催しました。約15名の方にご参加いただき、初めて顔を合わせる方たちの親交を深めたり、チェンドリだけでなく、みなさんが取り組んでいる活動に花を咲かせるなど、楽しい時間を過ごしました。



## 4. イベント事業（1）

シンポジウム以外でも、SGのミッションにつながるイベントを開催しました。

特に会員メンバーからの発案によって、SGの活動やつながりを広げることに大きな貢献がありました。

### 1. アースデイ東京 企画参加 「Eじゃないか」（4月20日～4月22日 @オリンピックセンター）

プロジェクトリーダー： 宮本大樹（ひろき）

「Eじゃないか」（呼び名：ええじゃないか）は、ありのままの自分を肯定し、新しい未来を歓迎する人を育てること目的として、あたらしい未来をソウゾウする対話の場と自分の可能性に気づく合宿型のワークショップの場の2部構成で開催しました。参加者36名にスタッフを合わせて、約50名が集まるイベントになりました。

### 2. 「第4の革命」上映会（日程：3月25日 @TAO プレイス道場）

プロジェクトリーダー： 上條清美（龍樹）

ドイツが原子力発電所にNOを出す原動力にもなったとして話題を呼んでいる映画です。原子力発電について議論するのではなく、映画を観て現状を知り、エネルギーシフトと私たちの未来についての対話会を行いました。

□第1回:本編 / 13:30～15:00 対話会 / 15:15～16:00 参加人数 / 35人

□第2回:本編 / 18:00～19:30 対話会 / 19:45～20:30 参加人数 / 13人

### 3. トレーシーの会（日程：7月7日 @ウェズレー）

プロジェクトリーダー： 理事スタッフ

パチャママアライアンスの創設者のひとりで、日本におけるチェンジザドリームからのスタートから日本に紹介した榎本さんと共にサポートしてくれた TracyAppleさんが約2年ぶりに来日しました。パチャママアライアンスでいま起きていること、シンポジウムのこれからの在り方などをシェアしてもらいました。



### 4. 「カンタ! ティモール」上映会（10月8日 @千代田区日比谷図書館）

プロジェクトリーダー： 佐藤扶由夫（ふゆふゆ）、中西美和（みわ）、秋山紀子（のんたん） + つながりを思い出す会場の関係で60名の定員となり、キャンセル待ちが出るほどの反響をいただきました。監督の広田さん、プロデューサーの小向さん、監修の南風島（はいじま）さんをゲストにお迎えし、上映会後トークショーと参加者のみなさんで対話の時間を持ちました。参加費の一部は広田さんを通して、東ティモールのNPOへ寄付いたしました。



## 4. イベント事業（2）

1992年のリオの地球サミットから20年を経て、2012年6月に再びリオで地球サミット（Rio+20）が開催され、一つしかない地球上で、先進国の人々、発展途上国の人々、そして次世代の人々が、共存し、幸せに生きていくための枠組みづくりについて話し合われました。SGでは、これに呼応し、地球サミットの前後を通して、種々の活動を行いました。

### 1. Japan Voices

Rio+20に日本のみなさんの声を届けようと、任意団体「地球サミット2012Japan」が立上り、いろいろな機会をとらえ、日本のみなさんの思いを集めてきました。セブン・ジェネレーションズでもこの活動に共鳴し、数多くのファシリテーターが、対話の会を企画したり、ファシリテーターとして参加しました。

### 2. Rio+20参加

地球サミット本会議に加え、周辺イベント（People 's Summitという世界のNGOが集まるイベント等）に日本のみなさんの声を実際に届けるため、10数名の所属分野の異なる有志達の一員として、セブン・ジェネレーションズから3名の仲間が現地に行ってきました。そこで以下の活動を行ってきました。

- ・ Japan Voicesの展示、上映
- ・ Japan Voicesを題材にした現地の方々、地球サミット参加者との対話の会開催
- ・ 上記を通じて“World Voices”（世界の人々の声）の収集
- ・ 世界各地から参加してくるチェンドリ・ファシリテーターズとの交流

### 3. Rio+20報告会

8月12日に現地に行った3名によるRio+20報告会を開催しました。また、10月には某企業の要請により、企業内での報告会も開催しました。







# 5. 広 報

## 1. 新月通信の配信

毎月「新月」の日に、広報チームより「新月通信」を配信。2012年は全16通を配信（号外を含む）しました。現在の購読者数は1,000人超。ファシリテーターやシンポジウム参加者などの購読希望者に、チェンジ・ザ・ドリームのマインドを定期的に届けることで「目覚め続ける世界市民のコミュニティを育む」一助となることを目的として配信を続けています。

新月通信バックナンバー：<http://sg-newmoon.blogspot.jp>

## 2. SNS (Facebook/twitter) の活用

セブン・ジェネレーションズのFacebookページ及びtwitterより、シンポジウム開催情報やファシリテーター・トレーニングの案内、他団体との協働イベントなど、日々の活動を随時発信しました。ユーザーと双方向のコミュニケーションツールとして活用すると共に、情報の拡散も目的の1つとして力を入れました。

Facebook：<https://www.facebook.com/7generations.jp>

twitter：<http://twitter.com/7generations.jp>

## 3. チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウムWebサイト運営

シンポジウム開催情報などを随時更新、掲載すると共に、「チェンジ・ザ・ドリームとは何か?」「どんな人達がやっているのか?」など、興味を持ってくださった方に安心して知ってもらう入り口の役割を担っています。

チェンドリオフィシャルサイト：<http://www.changethedream.jp>

広報チームメンバー：

遠藤範子（まめちゃん）、高木光恵（みっちー）、川田照義（てる）、白木隆司（かっしー）、溜香世子（たまりん）、中島尚毅（なおき）、鈴木核（かくさん）、阿部裕香子（ゆかりん）





## 6. その他- (1) アースデイ東京とのコラボレーション

### 1. アースデイ東京2012

毎年4月に代々木公園を中心に開催されるアースデイ東京に実行委員として参画しました。イベント事業で報告した「Eじゃないか」を実施するとともに、トーク&ダイアログブースの企画・運営にも関わりました。ここで実施されたダイアログは前述のRio+20に向けたJapanVoicesプロジェクトに反映されました。



### 2. アースダイアログ

また、アースデイ東京はJapanVoicesプロジェクトの一貫として上記の他にも「アースダイアログ」という名称のダイアログイベントを全国で開催してきました。その中でセブンのジェネレーションズのメンバーが企画・運営、ファシリテーションといった役割を担ったり、チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウムとの合同企画も実施しました。ダイアログというのは、シンポジウムにおいても非常に重要な気づきをもたらしてくれるので、とても親和性の高いコラボレーションとなりました。



他団体とのコラボレーションは活動を広げていく上で必須であると考えられ、他団体への知名度のアップや、実際に協働して活動を実施するといった、今後につながる経験を得ることができました。





## 6. その他- (2) 北海道ダイアログウィーク

1. チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム (旭川) 参加者7名  
2012年2月25日 (土) 13:00~18:00
2. チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム (札幌) 参加者31名  
2012年2月26日 (日) 10:00~16:30
3. ファーストピース・サークル心の平和実践法一 (札幌) 参加者8名  
2012年3月 3日 (土) 10:00~18:30
4. 話して聞いて元気になるコアクティブ会話術 (札幌) 参加者25名  
2012年3月 4日 (日) 10:00~13:30
5. アースダイアログ入門 (札幌) 参加者13名  
2012年3月 4日 (日) 15:00~19:00



アースデイ東京とのコラボレーションによって、遠隔地である北海道でもアースダイアログの機会を得ることができました。この一連のプロジェクトは、アースダイアログをより効果的にするため、世界で起きていることとの対話：チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム、自分の中心との対話：ファーストピースサークル（心の平和実践法）、目の前の人との会話術：話して聞いて元気になるコアクティブ会話術という多彩なプログラムとの共同企画を行い、それぞれRioへ声を届けました。この一連のプロジェクトは、独立行政法人環境再生保全機構（地球環境基金）の助成によって開催することができました。





## 6. その他- (3) はぐくむとのコラボレーション

株式会社はぐくむは、「ひとりひとりが本当に幸せな世界」を目指している会社です。この会社を代表する小寺毅さん（たけし）と社員の平山裕三さん（ぐっち）はチェンジ・ザ・ドリームのファシリテーターです。はぐくむとセブン・ジェネレーションズが目指す世界観やすべての人のリーダーシップ性を信じる方向性に共通点を見出し、目覚めた世界市民をはぐくむ活動をコラボレーションしました。

### 1. 「Eじゃないか」

アースデイ東京の企画参加の「Eじゃないか」の中の、「だれでもガンディー！ しあわせ発見プログラム」のコンテンツ・ファシリテーターを担当していただきました。



### 2. ソーシャルデザインカフェ × チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム

日程：① 9月30日（日） ② 10月13日（土） ③ 10月27日（土）

はぐくむが提供している「ソーシャルデザインカフェ」は、1つのテーマを3回シリーズで対話し、社会と自分について深めていくプログラムがあります。今年度は、チェンジザドリームシンポジウムをテーマにソーシャルデザインカフェを開催いたしました。

20代から30代前半の若者が集う（株）はぐくむ とのコラボレーションによって、世代を越えた交流がますます深まりそうです。このイベントから1名の方がファシリテータートレーニングに参加することになりました。





## 7. 最後に

2012年はファシリテータートレーニングを3回実施することができ、日本のファシリテーターの人数が100名を超えるという節目の年となりました。

また、他団体とのコラボレーションも活発化し、映画上映会といった日常的な活動からリオ+20といった世界規模の活動まで、より多くの方々と様々な連携をすることができました。世界を「目覚めた世界市民のコミュニティ」にしていくためにはセブン・ジェネレーションズだけで成し遂げられるものではなく、他の方々、団体との連携が必要です。その意味で未来に向けて同じ思いを持つ多くの人達とのつながりをつくれた今年の活動は有意義なものでした。

2013年はチェンジ・ザ・ドリーム シンポジウムが、より活用度の高いコンテンツとしてバージョンアップされます。様々な活動を力強くサポートしてくれるツールとして、柔軟な発想からの利用が期待されます。多くの方々にこのツールを「使い倒していただく」ことがセブン・ジェネレーションズの「器」を大きく育てることに繋がります。ぜひ「使う」場で一緒にできることを願っています。

2013年もより多くの方々との出会いと協働を意図して活動して参りますのでお力添えの程、よろしくお願い致します。

## 法人概要

### 1. 名称

特定非営利活動法人セブン・ジェネレーションズ

### 2. 設立

2011年3月15日

### 3. 所在地

東京都港区芝大門2-3-8 第2モリモトビル5階

### 4. 連絡先

電話 03-6684-0826

メールアドレス info@sevengenerations.or.jp

### 5. 会員数（2012年12月31日時点）

正会員 36名

賛助会員 4名

### 6. 組織

代表理事 赤塚丈彦 塚田康盛

理事 秋山紀子 阿部裕香子 杉山美秋

鈴木核 中村光之 水戸由美子

監事 鶴留由紀子 羽場内祐二